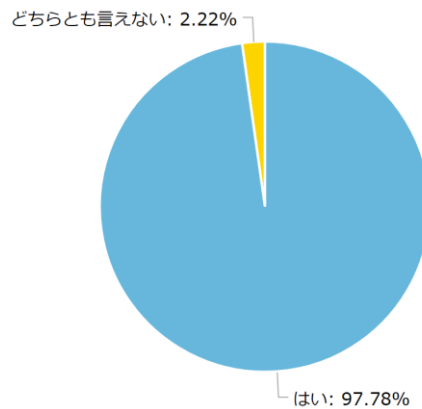


Q1:「福祉と医療・現場と政策の『新たなえにし』を結ぶ会」のテーマにふさわしい内容でしたか？



Q2: Q1 でお答えになった理由をお聞かせくださるとありがたく m(\_)\_m (ご自由に)

- 素晴らしいスピーカーで、大変勉強になりました。
- 今年も想像以上の内容でした。ありがとうございました。
- 知らないことを多く学びました
- 薬のこと、当事者の声を大切にすること、とても学びが多い時間でした
- たんちゃん凄参考になりました！ありがとうございました！
- とても参考になりました
- 子供から大人の社会の見えないところを学びました。
- こういうコミュニケーションがあること自体が興味深かった。内容も専門的で面白かった。
- 報道とからむが報道がとりあげにくい問題だから。
- 第1部も第2部もとても充実した内容ですし、とても勉強になりました。明日から毎日が少しだけ変わりそうです。
- 自由闊達な本音トークをお聞かせくださいました。
- 何よりこれまでの会で何度か登壇されたたんちゃんが当事者として本音を話してくれたのがいい！
- セッション1は、ややざっくりすぎたないように思いました。
- 二つのテーマ、確かにつながっていると感じました。患者、当事者にも、当然に人権があるということを社会で共有化していくことが必要なのだと思います。
- 前半と後半の話題が深いところでつながっていることが理解できました。ありがとうございました。
- つねに現場からの声を発信するという姿勢がすばらしいです
- いろんな意見が聞けた
- 参考になりました。
- とても良い会でした。当事者が中心になる社会を作りたい、と感じました。
- 新たなえにしと言う意味で、ブレイクアートルームであたたかい出会いや再会がありました。また登壇者の方のご活躍ぶりも確認できました
- 長野医師と丹野さんという組み合わせがよかった。
- 特別対談を聴けたのは宝物でした！この感動を我が地域の人たちに聞いてもらいたい！えにしの人だけで

はなく地域の人に見せたいのです。聞かせたいのです。なんとか実現させてもらえないでしょうか？「ささえあうにしかんチーム会議」という主催者(重層的支援体制)

- さまざまな立場の専門家から本音のご意見をいただけて大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 普段モヤモヤ思っていることを、改めてフラットに話ができる充実した時間をいただきました。日本の医療のおかしさについて、今後を考えるたくさんのヒントをいただきました。
- Disease mongering について理解できました。国に期待するより、私たち市民の医療信仰からの脱却を願います。医療が本当に必要かどうか、賢明に判断したいところです。
- よかったです
- テーマとしては参考になったが、「えにし」を結ぶ場にはなっていない。政策とのつながりが無い。
- 説得力のあるお話ばかりで、楽しかったです。
- 当事者がどうしたいかを中心に。誰もが暮らしやすい社会へ変容するには医療、福祉、教育のつながりが大事だと痛感しました
- 医療、福祉が世の中（経済や意識など）と結びついていることをとても感じました。
- 過剰な医療化の問題は、なかなか見えにくい問題なので、まとめて取り上げて頂いて良かったと思います。
- としちゃんとたんちゃんのお話しは。とても元気づけられました。愛南町を訪れてみたいですね。また、クロストーク1のつぐさんのお話し、国の姿勢がどこに向いているのか、問題提起、説得力がありましたね。
- disease mongering 収益性の為に利用されているということ、よく理解できました。メディアの役割ということですね。ACのコマーシャルでやはりワクチンうたなければと思いますね。副作用に苦しんでいるかたがたのこと、胸が詰まりました。
- 表面的にしか見えていなかった医療の問題を、それを何とかしようと必死になって頑張っている方々や当事者ならではの本音の声から深く知ることができました。当事者の言葉は問題解決の根本を表していると思います。
- HPV ワクチンの副反応被害の当事者から生の声を聞いてよかったですと思います
- クロストーク2のセッションは、you turbなどで公開できると良いのではと思います。認知症本人は希望を遠慮なく言えるような世界ができたら良いなと本当に思いました
- 発達障害、ワクチン副作用、認知症者の自立支援など、今疑問に思っていたことで興味深かったから
- 立場の異なる当事者や現場に詳しい方のクロストークをお聞きすることで、背景にある構造的な問題、一人ひとりが良かれと思ってやっていることがかえって当事者にとって不利益になることもあることなど、具体事例に即して気付くことができました。
- いつも『新たなえにし』をありがとうございます！またまた今後の政策に繋げていけるような活動を妄想しています？
- お薬やワクチンというまさに知りたいことをとりあげてくださいました。認知症は、家族介護に始まり、自分も周囲も年を重ねる中で、まさに自分ごととして、いつでも学び深きテーマです。スピーカーの皆さんもとても素晴らしかったです。
- 幅広い職種や立場の方々のごちゃ混ぜで楽しかったです
- 福祉と医療の現場について、多角的なお話を深くお聞きすることができました。
- 大変高度な内容で素晴らしかったです。1部は盛りだくさんで自分の中で整理するのに時間が必要です。2部は、すばらしい実践的なお話で、とくに丹ちゃんの話が心に残りました。

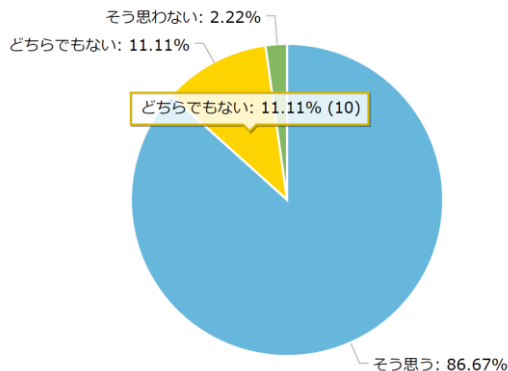
- 現場と政策を考えていくためには、一人一人の個別の声をきちんと聞いていくことが大切だと感じました。スペシャル対談で、当事者の思ったままの語りを聞くことは少ないので、貴重な体験ができました。
- はい、この Zoom は初めてでしたが、第一セッションで、普段から気になっていた、ワクチンのこと、これまでの経過、現在、ここに参加された方々の思いを共有出来てよかったです。第二セッションでは、以前から気になっていた愛媛の長野さんにお会いできて、よかったこと。このセッションでも、私がずっと感じてきた「当事者の声」を大切に、どんな状況であっても、人としての尊厳を維持できるような配慮が必要であることを丹野さんの言葉とともに認識いたしました。参加させていただいて、ありがとうございました。ゆきさん、とてもよかったです。
- 夫々の当事者・専門家等から、福祉・医療・介護などでの対応に当たり、当人の意思・希望をの沿うように対応するため、聴くことの大切さを改めて確認することができた。これは、上記分野ばかりでなく、素人がおこなっているボランティアにおいて、また家族に対しても大切な基本姿勢である。
- Disease mongering 他の場所では、なかなか取り上げられないテーマ 興味深かったです。たんちゃん、としちゃんのふたりの語り合い よかった？
- えにしだからこそその深い話題だったからです
- 例年のことだが、人権の観点から、今最も知らなければならないことを取り上げていた。
- 二つのテーマは医療や福祉が本質的に孕んでいる問題（支援者は被支援者を必要とする）を象徴しているように思いました。構造上、これらのサービスが存続するためには病気や病人や障害者を作りだしていく必要があるのかもしれない、ということを考えてしまいました。
- 登壇者皆さんが反骨精神にあふれた方たちでゆきさんのジャーナリスティックな精神にふさわしいものを感じました。子どもの薬の服用など、日本人はすぐに表面的な解決を急ぎ過ぎるゆえの状況なのかなと感じます。丹野さんの素朴に怒り保つ姿勢って今は大事なんだろう、と思っています。
- 精神病院閉鎖は初めて聞きました。素晴らしい取り組みです。地域の理解・協力等想像を超えるばかりです。丹野さんの話は当たり前のようにききました。自分の古い観念を思い出しました。
- 誠実さが溢れる会で心が洗われ、元気ができました。仕方ない…ではなく、おかしい、と思うことに目を逸らしたり、諦めたりしなくてもいい、公私でしなやかに向き合っていきたい、そう思える会でした。
- もともとは、当事者、家族側の視点で福祉を学び始めましたが、業務を通しケース対応に追われながらケース検討を行う時に、当事者に寄り添う意識が不足しているということについて、改めて別の視点から気付く機会となりました。有難うございました。
- 子宮頸がんワクチンのことについて、最近またコマーシャルで見かけます。親としては心を動かされる内容になっていますが、データに基づくきちんとしたお話を再度うかがえてよかったです。多くの人に知ってもらいたいと思いました。2部もとても勉強になりました。本人が苦勞することも大事、ということとはなかなか思いが至っていなかったと思いました。今由紀子さんのご著書でも、すべてお世話ではなく、とうデンマークのケアについて書かれていらしたことを思い出しました。病名をあえてつけない、というお話も新鮮でした。由紀子さんが常々おっしゃっている、ご本人主体、ご本人目線の大切さを改めて感じました。素敵な会をありがとうございました。
- それぞれの立場の実際の思いを伝え通じ合う場だと感じたためです。
- どういう場面で医療が必要か、本当は医療ではなく福祉や環境調整がいるのに、医療に傾き過ぎているのではないか、という話が第1部でも2部でも通底していて、テーマにマッチしていたと思います。
- デジーズマンガリングの問題は、テレビや新聞等のマスコミでほとんど取り上げられないです。こういった重要なテーマを取り上げているから。
- 最初のセッションでは表舞台ではなかなか聞けない、表のプレゼンでは気づかずに知らないままに信じて

しまう問題点について、正面切って教えていただきよかったです。後半のセッションでは、本当に良心にもとに陥りがちなご本人の勇気を挫くことになっていることを改めて、そしてリアルに気づかせていただく機会になりました。「失敗」する機会を奪わない、失敗すれば「工夫」する機会が生まれる、工夫がうまくいけば「成功」にも出会え、よろこびになる。このことは人が生きる上でのとても大切なことだと思いました。我が事としてです。銜うことなく、すっばと気持ちよく言い抜いていただけるのをお聞かせいただいたのが、この会ならではののだろうと思いました。

- 現場を担うスピーカー&当事者の方たちのお話は生き生きとして、深く心に染み入りました。ゆきさん、一回だけ日本にいないで出られなかったけれど、23年間参加してきたえにしの会です。
- 明日は我が身
- まさに現在の問題だと思いました。
- たんちゃんさんの生の声は認知症と診断された方へ本当に必要とされる支援が何かを明確にし、施策へと繋がると思います。
- 医療、福祉、メディア、当事者の方達が、平等な立場で、自由に発言しておられて、大変勉強になり、自分自身の世界が広がって行くのを感じました。
- 問題だと考えていた 発達障害の子供達への服薬について理解を深めることができたからです。なぜ子供達に安易に服薬するのか、構造を知ることができました。価値観は人それぞれですが、服薬に関してメリット・デメリットの情報は公平に知らせるべきだと考えます。
- ゆきさんのコーディネートでなければけっして実現できない内容で、今回も改めて勉強になりました。ゆきさんが最後のコメントで触れた「大きな権力」に自分はどう向き合っていけばいいのか、考えさせられます。
- 本当のことをお話しくださったからです。
- 第一部は、乃木坂スクールで知った宮岡先生のお話はもとより、発達障がい児に関する論点、薬害のお話も良かったです。第二部は、精神保健福祉の最先端地である愛南町と丹野智文さんの対談は、楽しかったです。
- とても良かったです。いっぱい考えさせられました
- 医療をビジネスにし、長い時間をかけてその構造を強固にし、監視し正す機能はもちろん、批判的にみることさえも失われている日本の現状をつまびらかにしていたと感じましたので。
- 薬剤の処方ではできるだけ最小限にしたいものです。ただ、受信される患者は少しでもなおしてほしいと話されるし、医師の立場からは現在の状態を維持することが重要だと時間かけて話しても納得される方は少ないです。一人一人が生活環境を整え、社会参加ができればと思っています。
- コロナ禍ではうつ病も増え、発達障害（自閉的スペクトラム症状）についても取り上げられることが多い。時代にも合った、当事者の視点の大切さを改めて感じられるものだった。
- 世の中で実際に起きていることを教えていただけました。何が真実なのかを考えて行動しなければと思える内容で素晴らしかったです。
- 今、考えるべき課題とふさわしいゲストに彩られていた内容だったと思います。
- いまだに「認知症」「発達障害」などの病名がついた途端、いろいろな権利が奪われてしまう現状下で、丹野さんの「苦勞する権利、失敗する権利を奪わないでください」の語りに体が震えました。
- いずれの発表も力が入ったもので、理解しやすいものでした。
- 各分野、実際に生のお声が聞けたことは、とても良かったです。より身近に自分ごととしていろいろ考えられました。これからも関心を持ち続けます。
- 報道では伝えられない本当の問題について それぞれの方のお話しをお聞き出来て 大変勉強になりました

たまさに精神科が Disease Mongering であると 精神科医である宮岡先生にお話し頂けた事は 精神科による被害当事者として心強く思いました同じ問題意識を持つ方々との新たなえにしを結んで頂けて 『新たなえにし』を結ぶ会のテーマにふさわしいと思いましたがありがとうございます

### Q3：小部屋（ブレイクアウトルーム）に分かれての「縁結び」タイムは、楽しかったでしょうか？



### Q4：短くてけっこうですので、そのわけを（ご自由に）

- 個別にいろいろなご意見をきけました。
- いろいろな人と知り合えてよかったです
- 色々な立場の方のご意見をきけて良かったです。
- たくさんの情報がありました。時間が短すぎます！
- 楽しくても時間何足りませんでした！
- もう少し時間があつたらと思いました。
- 色々な方とお会いできました。2部のタイムは報道関係の方が多くてお話しを伺えました。
- 1回目は2人のみでした。2回目は自分に知見がなく、HPV ワクチンと村中璃子さんの話をしました。
- 率直な意見を聞くことができたので。
- 司会をうまく回せたか心配ですが、楽しくできました。
- 世話人の方ありがとうございました。意見が出ない時用に、何か決めておいたほうがいかなあとおもいました。
- とても有意義な時間をすごさせていただき、ありがとうございました。
- もう少しじっくり話をしたかったです。
- 浦河の話ができ良かった。ただ、他の対面でのグループワークでも言えることだが、こうした場ではべてるの・浦河の話をすることがほとんどなので、純粹に第2部のたんちゃんのように当事者としての立場で話したい。
- 普段会わない方とお話しできたので。
- 初めての方と複数、出会うことができました。
- 話題提とその後のディスカッションという構成がとても楽しく、学びの多い時間でした。
- 勝村さんの息子さんが高校の先生になって、今回参加していらして、ジーンとしました。
- なつかしい方と再会できました
- 交流できました。
- 楽しく話せました。

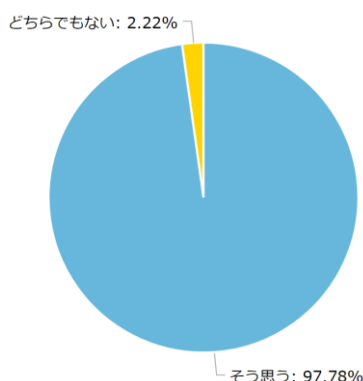
- 今回、お世話役を仰せつかりました とても十分に努められたかどうかわかりませんが、大変よい経験になりました 参加者の方おひとりおひとりの貴重なお声を聴くことができたことも嬉しかったです
- 障害のある当事者の方のお話を聞くことができたため。
- 話し出すと、時間が短く感じました！でもとても楽しかったです！
- 時間が短く、表面的なディスカッションにとどまってしまった。
- 色々な立場の方々と、一緒に楽しいディスカッションができました。短い時間でしたが、とても満足できる時間でした。
- 様々な方々とのトークは嬉しい時間でした！
- 時間がなかった？
- 自己紹介で1/3が終わってしまいます。個々の想いを吐き出すだけで、学びを深めることにはならない。そもそも不特定多数の人とつながりたいわけではない。
- ちょっとしか感想を共有する時間が、心地よい時間でした。
- いろいろな人たちと話せました
- えにしの会に参加しておられる方々とお話できたことが嬉しかったです。
- 人数が6人で、ある程度、ゆっくり話せました。
- 参加された皆さんが、全国から参加されていることが判り、日頃の頑張りを楽しく交流できました。
- 進行役でしたので、うまく皆さんのお話ができたのだろうかという気持ちです。でも、やはり、お一人お一人の物語が自己紹介から感じられ、よいこ部屋での出会いでした。
- いろいろな立場の方の視点を知ることができたり、また同じ考えを持つもの同士の喜びを知ったり、楽しいひと時でした。
- ここでもいろいろなご意見が聞けてよかったです
- 参加しなかった
- 見知らぬ方、持ち場立場の違う方の考えを知ることができて、異なる意見にも学べたことを心強く感じた
- 皆さんの活動のお話を聞くだけでも興味深いですし、本日のシンポジウムの感想を共有することで、更に理解を深めることができました。
- 今回もいろんな知らないお話を伺うことができました～
- 聴くだけでなく、少人数で話す機会があると、より深く考えることにつながる。
- 30分というのが絶妙によかった
- メンバーから具体的な事例や、それぞれのお立場からのご意見を聞かせていただくことができて、あっという間に時間が経ちました
- 皆様講義と関連のある経験や実践の方ばかりで、具体的な感想が印象に残ります。
- 家族の乱入予想と、人見知りで今回は遠慮させていただきましたが、少人数だったので来年は参加できたらと思っています。
- 1, 同じ考えの方に会えたこと。2, お会いしたいと思っていた方に会えたこと。
- 夫々の専門的な方々とお話ができることがよかった。
- 初めて、お会いする方々との、ちょっとだけのふれあいリアルじゃないゆえの出会いに感謝？
- 体験を話していただけたので
- 多様なバックグラウンドを持つ方にお話を伺えた。
- 初めての方、お久しぶりの方、いろいろ出会えて、楽しかったです。もう少し時間があってもいいかも、と思ったりしました。視覚障害の方がおられたので、発言時に最初に名乗るということを徹底しなければいけなかったな、というのと、チャットで URL を流してください、と言ってしまって失敗したなと思いました

が、それもこういう機会があってこそその勉強ですよ。

- 異分野、異年齢、そして、それぞれ固有の視点をもっている方たちと触れ合えてとても刺激的でした。
- 第1回は通信状況不調でした。参加者の皆様と出会えず失礼しました。第二回、大熊一夫さん変わらずお若いので驚きました。短い時間で質問を思いつかず時間切れでした。
- あっという間に時間が経ちました。たんちゃん、としちゃんの対談を涙無くしては聴けなかった心の動きを、尋ねてくださり、聴いてくださり嬉しかったです。介護、福祉に専門的に関わる方々だからこそ、隙間に溢れる思いまで拾っていただき、また涙しました。
- 皆さまの感じていることを、お聞きできることは、大変嬉しく有難い機会だと感じております。有難うございます。
- ホストで少し緊張しましたが、みなさんとお話ができ、一部、二部で伺った内容が深まったと思いました。
- 私は初参加で喋りが得意でないので緊張しましたが、小部屋で進行役の方がスムーズに進めてくださり皆さんの現場の実際の話聞くことができ楽しかったです。
- いろいろな方のお話がきけてよかったのですが、お世話係であたふたしてしまいました。
- いろいろな分野で活躍している方と交流できるから。
- 初めての参加の中、★役をいただいて緊張しました。それでもみなさんの声を聞かせていただけて良かったです。
- 案外、リラックスできなかったような…
- 皆さん御立派！尊敬します（お世辞ではありません）。
- 住んでいる地域や仕事や活動が様々な方と、本来なら知り合うことがないのに少しの時間ですが交流できました。貴重な体験です。
- オンラインでも特に問題はなく、自分とは異なるバックグラウンドの方のご意見は知見を得ることができる。
- 私の言いたいことも十分に聞いていただきましたし、皆さんのお話も聞けて、相互に語り合えました。もう少し時間が欲しいなと感じました。
- 少人数ですのでじっくりと話を聞くことができました。また、自分の意見を言うタイミングもあったのでもう少し時間が長いと、より深い議論ができたのでは、と思いました。
- 議論を深めるには、（仕方のないことですが）やはり時間が足りなかったように思います。
- お世話役の方がとても素敵な方々で良い感じで進めて頂き、皆が自由に話せ嬉しい学びができました。
- 傍聴していましたが、楽しかったです。
- 放課後の時間で幾人もの人の意見が聴けて良かったです
- 登壇者のお話を訊いた感想を、他の参加者と共有できた。
- 参加できてません
- 適度な人数、適度な時間のなか、たくさんの方たちがそれぞれの問題に向き合ってそれぞれの地域で頑張っておられる... ということを感じられた。特に後半では偶然にも登壇者のとしさんと同じ小部屋となり、菊池病院の室伏先生の映画と書籍で受けた衝撃をお話しでき、としさんの最初の研修先がそこだったと知れたり、私の問題意識「療養病床」のことを共有することもできました。同じ愛媛にいたので、これからを大切にしたいと思いました。
- 初体験でしたが、現在、困っている方、実践している方が熱く話されていたのが印象的でした。
- 様々な分野の方の意見、感想がうかがえるのは楽しいが、失語症のため、急な質問に答えられず、時間が経過してしまい、すみませんでした。
- 様々な職種の人と出会えたこと。古い知り合いと話せたこと。
- 全国の素敵な方の生の声をお聞きすることができました。

- 議論できるほどの時間はなくても、互いの活動を知り、見聞を広げる貴重な時間でした。
- 共通のテーマについて、お互いの意見や視点を語り合うことは、とても有意義で楽しいです。
- 事情で参加できませんでした。失礼。
- ボランティアの方の、ご配慮によりとても安心しておはなしできました。
- それぞれの方の活動のお話しをお聞き出来て 色々な問題意識や観点を学ばせて頂きました私の取り組みにも関心を持って頂けて良かったです

Q5：ZOOM を使ったのシンポジウムは、ご満足いただけただけでしょうか？…



Q6：Q5 でお答えになった理由をお聞かせください。（ご自由に）

- 勉強になりました。
- 遠方なのでオンラインがありがたかったです
- やっぱり皆さんにお会いできる良かったなあとと思います
- 台風?が来ても zoom は便利です
- 移動の時間が、ないから参加出来て良かったです。
- 移動の時間がなく、天気にも左右されないのが良いと思います。スタッフの方々は大変ですが・・・
- 150 人もの Zoom 会議は初めてでした。
- 丹野さんの健在を確かめられたので。
- さまざまな土地から参加者とつながることができて、とても楽しかったです！
- でも、対面がいいなあ。
- ノイズが入ることがありましたが、良かったです。
- 家で肩がこらず参加できいい。一方で、コロナ禍の前にプレスセンターでやっていた時の対面でのつながり・縁結びも懐かしい。
- 参加するのに負担が少ない
- 週末の午後、充実した時間を過ごせました。
- どこからでも参加できるということがメリットだと思います。
- としちゃんとたんちゃんとの対談、とくによかったです。一部のお話も、あらためて、深く学ぶことができました。ありがとうございました。
- どこからでもどんな状態でも参加できるのがよい
- 資料がよく見えました。
- 心配りのある運営に感謝です。
- 今日は東京はものすごい雨でしたので、自宅からアクセスして、ゆったりと参加させていただくことができ



ました 18歳の息子も一部視聴し、家族コミュニケーションが増えました

- 全国の人が経済的負担なく、どこからでも、参加できるのが最高に素晴らしい！
- 移動せずにお話が聞けますし、なかなかお話が聞けない方のご意見もうかがえるので。
- 長時間ですが、途中少しだけ画面をオフさせていただきながらブレイクをとれたので、ずっと集中できました。
- 参加しやすくて仕事の傍らでも視聴できました。
- 内容がよい
- 自宅にいながらにして、現場の深い生の声を聴くことができる。
- 納得できる話ばかりで、すっきり！
- 体調が良くなかったので出かけず参加できました。充実した内容でした。
- 台風の近づいている中、出かけずに参加できて安心でした。関心のある内容でした。
- 遠方から気楽に参加できる
- 対面でのえにしの会も、とても楽しみでしたが、どうしても出かけることができないことが多く、今回のZoomでの集いは、良かったと思います。
- オンラインだからこそ結べたご縁に感謝です。
- 社会の偏見が未だ多いことが分かりました。排除するのではなく誰もが受け入れられる多様性社会の実現の必要性。誰ひとり取り残さない社会の実現を目指すために参加になりました
- 参加しやすい。これに尽きると思います
- 天候や地の利に左右されず、外出しづらい人に対してもとても有用
- リアルの良さもありますが、往復の移動時間が不要となることや、くつろいだ状態でお話をお聞きできることはオンラインの大きな利点だと思います。
- 台風の最中でも、気軽に参加できましたので・・・
- 自宅から参加でき、大変助かりました。現地参加よりもハードルが低いので、来年以降もZOOMを希望します。
- よく準備されていた
- 自宅にいながらにして充実した内容にふれることができ、参加者の交流の時間もあるというのは贅沢で幸せなことです。長丁場ですが、まったく気になりませんでした。
- 懐かしいブンゴートさんにも会えて、時空間を超えた素晴らしい出会いです。ネットを介してもとても身近に聞けました。
- 決まった日時に都内へ出向く負担がなく、双方向で質問などできるところが、とても良かったと思います。
- ここ最近、Zoomには随分、慣れました。対面がいいということはもちろんですが、気軽にいろんな方のお話が聞けるのは、唯一、コロナがくれた贈り物とさえ、思います。
- 移動時間が必要なく、時間を有効に使える。(特に、今回は台風による交通マヒの中で)ただ、対面での情報交換ができないのは淋しい。
- もし、今日、リアル開催だったら、?台風襲来のため、空も陸も公共交通機関が運休ありで、混乱したと思います。年に1度のプレスセンター東日本大震災以前のC.L.Cが裏方を担った時代、コロナ前、国福大学院の仲間やボラが担った時代、さきて、コロナがやって来て、オンラインの時代へ。長い暑い夏の終わりにZoomオンライン開催のえにしの会開催 継続すること、つながることのすばらしさに感謝ボランティアスタッフの皆さま ゆきさん ありがとうございます。
- 遠方の方にも巡り合えました
- 自宅で集中してお話を聴くことができた。

- 忙しい中でも参加できるし、遠方の方ともお会いできるので。
- オンラインだからこそつながれる出会いなので。
- 75才で初参加、冥途の土産になりました。zoom 更新していなかったり、久々の zoom で氏名の変更に手間取りましたが、お世話さまでした。
- 北は青森から、南は福岡まで、えにしタイムでは偶然にもなかなか会うことのできない遠方の方々と出逢えました。2回のえにしタイムでは、一期一会でありながら、公私の話を涙と共にお話しさせていただける信頼がありました。ゆきさんのえにし、お話ししていない方々とも、同志と繋がっている安心感がありました。
- 大変残念でしたが、途中、退出してしまいましたので、全てお聞きすることはできませんでした。次の機会を、また、楽しみにしております。
- 今回はこどもを夫に預けて参加できましたが、自宅から参加できるとその時間も短くなり、家族にとっても私にとっても参加しやすかったです。
- 全国で活躍中の方々の貴重なお話しを聞くことができ、たいへん有意義な時間でした。
- 気軽に手軽に参加できるのはとても良いと思う一方、何年かに一回はリアル開催できるといいですね。
- 介護している家族がいるので、長時間家を空けることが難しいため。オンラインでの開催であれば、参加しやすいです。
- これが対面だったらもっとすごいだらうと思います。でも、対面でなく zoom だったので、今回参加できましたし、いろいろところにいる人にも出会えたのだと思います。
- ZOOM 良かったです。
- 他に方法はないでしょう。
- なかなか知ることのできない踏み込んだお話しを聞くことができ大変勉強になりました。
- 会場に行けなくても、自宅からつなぐことが可能だし、ワイヤレスイヤホンなら席を外しても継続してお話を聞けるので、オンラインでの開催は今後も続けてほしいです。
- 第一部も二部も大変勉強になりました。第一部の内容は、今まで常に意識していたことですが、それが明確に理解出来ました。
- リアルが希望ですが、ZOOM だと気軽に参加できるからです。
- 遠方から参加するにはやはり便利です。(が、以前のような熱気の渦にまた参加してみたいとも思います)
- 内容はたくさん学びあり、個人的には平日は仕事で、休日は94歳母のことや家事が溜まっていたので、申し訳ないながらちょこちょこやりながら参加でき zoom 参加ありがたかったです。
- 気軽に参加できて良かったです。
- 移動時間なく、参加できる
- はるか昔、対面参加に出向いたことがあるのですが気後れして入り口でUターンしてしまいました。いまは東京を離れ、療養生活からの復帰途上でもあり、zoom でなければ参加できませんでした。コロナ禍、大学の授業や実習を zoom でせざるを得なかったとき、学生がとても近かったり、個別に向き合いやすかったことを思い出しました。参加しやすさもありますし、小部屋システムは zoom ならではですね。
- これまで医療関係者との話題に参加していましたのでこのような話題は刺激的でした。
- 遠くの方々ともお会いでき、年配の自分も天候にかかわらず参加できて幸いです。
- 自宅に参加できることがありがたく、リモートでなければ参加できませんでした。
- 自宅に参加できたので、天候の心配をしなくて済んだというのが今回の感想です。
- 入院中であっても参加できる Zoom でのシンポジウムは、しかもこんなに豪華な！本当にありがたく、感謝しております。
- シンポジウムの内容に、毎回、勉強させていただいております。ありがとうございます。

- スムーズに運ばれていたように思いますが、時折別の音声が入ってしまったのが残念でした。
- たんちゃんのお話しも、本当に説得力がありました。とても勉強になりました。看護実践に取り入れさせていただき、一人でも多くの方にお役に立てられるよう、これからも学び続けたいです。「将来どうなりたい?」「どうしたい?」といった聞か方は、本当に良いなと思い早速、使わせていただいています。子供たちへの薬物治療や、ワクチンの問題もとても気になります。本当に深刻です。胸が、苦しくなりました。が、常に意識し続けて行きたいと思いました。他にもたくさんの、気づきや学びがありました。関係者の皆さま有り難うございました。
- リアルであれば出会えない遠くの方々と出会えて 色々お話しをお聞き出来るので zoom によるシンポジウムを今後も続けて頂きたいとお願いいたします

**Q7: 来年取り上げるといいなと、お思いのテーマ、今興味をお持ちの分野などについてお聞かせください。(ご自由に)**

- 障害や病気の方の就労や社会参加について関心があります。
- 医療が、人の暮らし、生活に踏み込み過ぎず、伴走するためには何が必要なんでしょうか。私の周りは、踏み込む医療が多すぎるように思います
- 認知症の方の未払い行動について。障がい者虐待法について。
- 認知症。基本法後何があったか
- 本音のVSが聴けることをお願いします。
- 当事者活動（精神障害だけでなく、癌患者・子育て当事者等も含む）
- 介護保険のゆくえについてとりあげてください！
- 当事者研究、オープンダイアローグ
- 最近、ニューロダイバーシティという言葉が気になっています。さまざまな形の脳神経的なありかた、特性について、肯定的、受容的な立場を取るものと思われます。来年、どこかにこの言葉を埋め込んでいただけたらと思います
- ソーシャルワーク・ソーシャルケアには、医療に勝るとも劣らない専門性や価値があるのだということを、改めて伝える内容
- 来年も楽しみにしています！よろしくをお願いします。事務局の皆様、裏方の皆様、本当にありがとうございました。
- 引き続き、日本の医療のおかしさについてディスカッションできるようなテーマがあるといいなと思っています。またゆきさんのおめがねにかなった方が参加されているのだとは思いますが、日本の医療のおかしい点を「正しいこと」として伝えられている医療系学生こそ、参加できる機会があるといいなあと思いました。
- 介護保険制に期待すること
- 国の政策とのひずみはこんなにある！
- メディアの功罪。真の情報とは。情報の見極め方。
- 精神医療関連は引き続き自分の関わる分野と思っています。子どものこと（保育や教育も含め）も今後の社会を考える上では大事なと持っています。
- 子どもの貧困、児童虐待
- 2040年課題について社会保障費は大丈夫でしょうか。多死社会の課題
- 現在、もやもやしていることが二つあります。ただこの場で話していいのかよく考えてからにします。二つとも社会問題です。
- 薬害にあった方々の続きコロナワクチンの海外情報など、検証してほしいので

- どのようなことでもたのしみです
- 患者の意思決定支援、ACP
- 薬の安全保障。平時なのに薬が底をついたりする現状。有事に必要な薬が手に入らない事がないよう今から準備が必要
- 私自身は、医療分野はふだんかかわっておらず、裁判員裁判など、司法と市民参加について考えています。最近では社会福祉士試験にも矯正が入るようになり、刑余者の回復支援にソーシャルワークが入るようになってきました。先日も和歌山刑務所（女子刑務所）を参観しましたが、出産時も手錠でつながれているというのが現実です。犯罪者をこらしめるのに人権配慮はいらないと考える人もあるかもしれませんが、和歌山の場合は半数ほどが薬物事犯で他害はしていません。多くが、虐待など被害体験があり、生きづらさから依存症になった人たちです。根っこにある課題は、精神病院と共通しているなど感じています。とりとめなく書いてしまいました・・・
- ゆきさんの目から見てメッセージ性のあるものを楽しみにいたします。
- 今回もテーマに出ていた発達障害の関係で、特別支援教育、インクルーシブ教育など。
- 1、環境問題（PFAS 処理を含む） 2、資源循環型社会の実現。
- お一人様の終活で、利用できる福祉・医療・介護の制度に関して紹介してもらえると嬉しい。
- 精神医療は、何度でも取り上げていただきたいと思います
- 精神障害者の地域での生活の現状について。
- 病いや障害をもつ人とともに災害にどう向き合うか
- 「国に物申」した後に、こんな風に法や制度を変えることができた、という成功体験を語ってくれる方が登壇したら、元気づけられるのかな。
- 地域共生時代の自治会の役割居場所作り
- 社会が優しくなる、暮らす環境が皆にとって健やかになる、楽しくなる、そこに、教育、芸術、がどう交わり生かされていくか、医療、福祉に掛け合わされていく未来を対話したいです。
- 2021 年のテーマにありましたベーシックサービスという考え方が今どのようになっているか知りたいです。
- ワクチン、鬱、健康につながる生活や食事など。
- 介護・福祉分野は人手不足に悩んでいるところが多いので、IT の活用など、なにか解決策を探るようなテーマがあってもいいのかなと思いました。
- 表向きで良いことと思ってしまう流れのおかしさを、こっちが本質に届くあり方だねという具体的に動いている取組の方も引き続き取り上げていただけると、問題だけを知るのではなく、光を見つけられる感覚を得られ、うれしく思います。
- 来年も認知症になっても生きていける社会になるようなテーマをお願いします。
- 医療に関する怪しい出版物の規制方はいやなしや？
- 障害や介護や医療の制度に当てはまらない人の生きづらさや制度の問題点
- 多文化共生社会
- 障害者の権利条約が批准されて 10 年以上になります。日本における、障害者政策に、それがどのくらい現実化されているか。取り残されている部分についてなど
- 日本のインクルーシブ教育の遅れについて。障害児の高校卒業後の生活について。障害者の一人暮らしについて
- 人生 100 年時代に待ちかまえる「畏」医療の畏、介護の畏、高齢者ビジネスの畏、反延命主義（という優生思想）の畏、…
- ○全国の精神保健福祉・精神科病院の実相と愛南町化・べてる化のためにすべきこと○水俣病問題を通して

## 視る人間社会

- ケアラー支援意思決定支援
- としさんにも投げかけてみた「療養病床」問題、というか、「寝たきり老人のいる国のままである日本」の現実を多角的に直視し、医療ビジネス、教育等々の構造的な問題に切り込みたい。
- 後期高齢者の医療をどう考えるか
- 漢方にも関心をもたれている昨今なので、医療の東洋（インドや中国、韓国、日本）と西洋の比較により、認識される問題点に関心がある。
- 障害者の就労支援について。
- 人生の最終章について
- 体験者の意見は、説得力があります。
- 医療や福祉の閉鎖性からくる問題にスポットとが当たるといいと思います。
- 刑務所の更生、社会復帰への支援特に少年少女の問題。
- 精神科の診断基準の問題と患者(だとされた方)の話しを聞かずに診断を下してしまう問題何故に精神科の中にオープンダイアログが取り入れられないのかという事と どうしたらオープンダイアログが精神科の中に広まり根付くのか？精神科の中での患者(だとされてしまった方)の人権を守るにはどうすれば良いのか？精神科による被害者の救済と補償についてなど

Q8:「えにしを結ぶ会」や、“志の縁結び係&小間使い?ゆきさん”へのメッセージなどお寄せくださいませ。(ご自由に)

- ありがとうございます！！
- ありがとうございます！
- お疲れさまでした。第一部、第二部とも、今の社会にとって、最も重要なテーマでした。今日をきっかけに、改めてリスタートしていきたいと思いました。ありがとうございます。
- 縁結び係お疲れさまでした！！楽しかったです？
- 初めて参加させていただきました。今後ともよろしくお願いします。
- 毎年、楽しみにしています。ぜひ続けてください！
- ありがとうございます？
- 久しぶりの参加でした。ありがとうございます。
- ありがとうございます。
- いつもニュースをありがとうございます。
- すばらしい集まりをありがとうございます！
- 今回もとても充実した時間でした。第1部と第2部は、本当に深いところでつながっていると思いますし、この国の根幹に関わる部分のテーマだったかなと思っています。ありがとうございます！
- ゆきさんありがとうございます。母の介護が始まり、夕飯作る時間なので放課後はご遠慮させていただきます。乃木坂は、夕飯作ってから伺います！
- 素敵な会合のご案内ありがとうございました。佐賀大学 新地浩一
- 私はゆきさんチルドレンです。憧れています。
- 今後も末ながく100年後も続く会で会って欲しい
- いつも貴重な機会をありがとうございます。運営してくださっている方々、感謝申し上げます。
- 大変有意義な時間でした。ゆきさんの問題意識の幅広さ、ご人脈の幅広さゆえに実現している会だと思えます。様々な方々との新たな出会いも楽しかったです。本当にありがとうございました。

- いつも、すてきな企画と出会いの場をありがとうございます。えにしメールも楽しみにしています。おからだ、どうぞ、大切になさってくださいませ。
- 医療福祉大の大学院生のみなさまが次々にご登場。ゆきさんが教育者としても力を発揮しておられることがよくわかりました。
- おせわになりました。
- ゆきさん、とても良い会でした。ありがとうございました。
- ゆきさま、今年もありがとうございます夫の川村、18歳次男とともに、参加させていただくことができました
- ゆき様 お疲れ様でした。あまりご無理なさらないよう…。
- ゆきさん！ありがとうございます！特別対談の地域での公開視聴が出来るよう、何卒、よろしく願います。もちろん、どんな状況だったのか？を報告します！竹田一光@新潟TS ikko225@gmail.com
- いつも素晴らしい講師、内容でありがとうございます。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。
- いつもいつも本当にありがとうございます！ボランティアの方々にも心から感謝しています。ここで得たご縁を、次につなげていきたいです。
- ゆきさんいつもありがとうございます！
- いつも本当にありがとうございます！力をいただきました。
- 聡明な皆様はご存知だと思いますが、明治グループが開発し、10月から提供されようとしている新型コロナワクチンについて、非常に危惧しています。ゆき様のネットワークで、この危険性を世の中に周知することはできないのでしょうか。ワクチンを接種した人の自己責任だけでなく、他人にも毒素を写してしまいますシェディングという現象が一番の問題です。あと一ヶ月しかありません。[https://www.jnea.net/wp-content/uploads/20240806kinkyuseimei.pdf?fbclid=IwY2xjawE\\_rkBleHRuA2FlbQIxMQABHUNXBVWDPkswxEt9T-4jtfZwjCw9REgJJWV97xvf\\_RSau3sIU5\\_Gbcfy6w\\_aem\\_A\\_ivqhr-RKXnLP8kx1XVZQ](https://www.jnea.net/wp-content/uploads/20240806kinkyuseimei.pdf?fbclid=IwY2xjawE_rkBleHRuA2FlbQIxMQABHUNXBVWDPkswxEt9T-4jtfZwjCw9REgJJWV97xvf_RSau3sIU5_Gbcfy6w_aem_A_ivqhr-RKXnLP8kx1XVZQ)
- いい機会をありがとうございました。
- いつも目の前の仕事に追われている中で立ち返れる大事な視点を教えていただいて感謝しています。
- いつもありがとうございます。ゆきさんがおられてこそこの方々の集まりだと思います。縁結び力に感じ入ります。おかげで視野が広がります。
- いつもいつもお世話になります！
- 久しぶりにお元気な顔を拝見しました。いつも、激励ゆきメール、ありがとうございます。しっかり、睡眠時間を確保してください。
- えにしメールを拝見して、何とかついて行けています。
- お誘いいただき感謝申し上げます。現在個人的におこなっている活動に少し自信をいただきました。この考え方でよかったのだという思いです。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。
- ゆきさんはじめ、運営に関わってくださった方々、スピーカーの皆さんに心から感謝しております
- いつもお世話になっております。毎年楽しみにしております。
- ボランティアのみなさま、ゆきさん、楽しい会をありがとうございました！！今回は、お手伝いできず申し訳ございません。無事に参加できましたこと、とてもほっとしています。次回は、お手伝いできますよう楽しみにしております。
- ゆきさん、今年もステキな時間をありがとうございます。直前の超多忙のなか、急な参加変更に応じていただきまして、感謝の念に堪えません。この後はゆっくりされてくださいね。えにしの会よ、永遠に♪
- 初めて参加させて頂きました。お元気なお姿を拝見できて嬉しいです 内山富士雄
- ゆきさん、体調が戻られたようで何よりです。準備や当日運営にご尽力いただいたみなさまに感謝します。

ありがとうございました。おつかれさまでした！

- 素晴らしいテーマと発表者、そしてきめ細かな準備に感謝です。テーマと関連のある実践者が多いのも良かったです。本当に有難うございました。
- 今日はありがとうございました！Zoom開催とはいえ、参加費なしで申し訳ないです。大本営の決定を鵜呑みにせず、それぞれの分野でより良い医療福祉のために努力している方がたくさんいることが分かり、勇気づけられました。
- ゆきさん、ご健康にご留意して、いつまでも私たちを結んでくださーい。私自身もあとから、確実について行ってまーす（年齢）。
- 久々の参加でした。『ゆきさん』のお元氣なお姿を見て安心しました。スタッフの皆さんお疲れ様でした。
- 土日夜間当番に当たらないことを願っていましたがそれがかなって本当にうれしかったです。ゆきさんと、サポーターの皆様に子ことから感謝です
- 今年も参加させて頂き、大変勉強になりました。ゆきさんをはじめスタッフの皆さんに感謝いたします。
- お世話係の皆様、ありがとうございました。ゆきさん、120歳まで元気で生きてください。
- ゆきさん、ボランティアの皆さま、ご準備等ありがとうございました！ゆきさんには来年も変わらずお元氣でいてくれることを仙台から心より祈っています。
- ゆきさん、福岡のホスピスケア学会で出逢えたことを幸運とおもっています！！心から感謝∞です！！
- 日頃よりお世話になりまして、心より感謝申し上げます。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。
- いつも素敵な会をありがとうございます。最新の議論をうかがうことができ、毎回とても勉強させていただいています。みなさまのお話を伺う中で、自身が日々の仕事をこなしているだけになっていないか、意味のある仕事ができているかを見直すきっかけになっています。今回は、夫がこどもの習い事の送り迎えを担当してくれてはじめてから参加することができました。お世話係もたどたどしい内容で恐縮でしたが、みなさんとお話しできて楽しかったです。ありがとうございました。
- ゆきさん私はゆきさんのゼミの生徒高岡良江さんにお声をかけていただき参加しました。だいぶアウェイな立場だと思っておりましたが、どなたも優しくご対応くださり、とても感謝しております。事前にいただくメールなどもとても丁寧でワクワクした気持ちで参加させていただきました。「名刺はご本人に」「本人の意思を訊く」は、明日から早速実践します。放課後は参加できず申し訳ありません。ゆきさん、お優しくおしゃれでとても素敵でした。ゆきさん、みなさま、ありがとうございました？イチスギヒロコ
- いつもありがとうございます！えにしの会、参加無料でいいのかな、とちょっと心配になりました。
- 毎回、重要だけど大手マスコミでは取り上げられないテーマを議論できとても有意義な時間をもつことができました。ありがとうございます。
- たまたまお出会いして名刺をお渡しさせていただいた縁をきっかけにずっとメールをいただいていた感謝しておりました。とても志高く、身を寄せていただくのにたじろいでいたのですが、今日「としちゃん」が出る導きになって参加できることになりました。参加させていただきよかったです。このような根っこに近づく、しかし表立って行動するのは難しいと思えることを地道に続けていただけていることに敬服いたします。とても多くの自己犠牲も負いながらつづけておられるような気がします。どうぞ、ご自愛ください。今日参加させていただいて、躊躇いを少し超えることができたので、この縁をより大切にさせていただきたいです。本当にありがとうございました。
- ゆきさんと同じ時代を生きてきたのは、天のプレゼントです。ありがとうございます。
- お疲れ様！というべきでしょうが、あなたの場合は使命感？
- ゆきさん、お世話くださった皆さまへ感謝申し上げます。また次回も楽しみにしております。
- ゆきさん、画面越しですが、元氣そうなお顔が見れて嬉しかったです。

- いつまでもお元気で、高齢になっても好奇心を持ち続け、学び続けたいと思っている私たちの目標となってください。お体大切にしてください。
- いつも運営ありがとうございます。乃木坂それでは大変お世話になっています。人との出ご縁により着実に視野が広がり、福祉について理解が深まっています。今後はどのように社会に還元できるかを考えます。
- コロナから回復されて本当によかったです。どうかどうかお身体に気を付けて、いつまでもこの国を導いていただきたいと切に練っています。
- 2008年ゆきゼミに入らせて頂くことができ、その後10年間プレスセンターでえにし会ボランティアをさせて頂き、現在このような進化に大感激です。たまたま8月26?30はイイノホールで仕事帰りに講談「徳川天一坊」の5日間の連続読みに参加、イイノホールの椅子に座ってえにし時代を思い起こし、ゆきさんから学んだ事とリンクしながら、本当に多くの感謝に思いを馳せていました！今回も大変にありがとうございました。
- 当日、アンケートに書込み損なったので、2日遅れの今日9/2に、ゆきさんに感想文をメールしました。同文で記載させていただきます。—————アンケートのQRコードも取り入れられず、メールでのアンケート依頼も来ないので、感動が覚めやらぬうちに（あるいは、記憶力障害があるので）、2日後の感想をお送りします。会で一番印象的だったのは（おかしいけど敢えて一番にしますが）丹野さんが言った「夫が買ったパンツがダサイので、デイサービスで妻はお風呂に入らなかった！」です。スゴイ新発見を教えてくださいました。やはり丹野さんは天才です。状況を鋭い感性で丸ごととらえ、どうするべきかを考え、行動する。「女子会」をつくってダサイパンツを葬ってしまうのですものね。第1ステージは既に学んでいたことも多く、その意味でのインパクトは少なかったのですが、井艸さんの発表した、子供の発達障害に安易に薬が多量に使われている現状には驚きました。私は、発達障害を正しく診療できる医者はごく少数に限られているのに”なんちゃって小児精神科医”が大勢いるであろうことが問題だと感じます。適切な投薬と、環境の改善の両面からもアプローチできる医者が増えることが望まれます。すばらしい第2ステージの、一番の立役者(MVP)は、やはり長野敏宏先生(としちゃん)ですね。本人も「とても緊張して心配だった」「第1ステージに参加するのは避けたかった」言っていました。としちゃんが、どれほど、この「丹野さんとの対談」の準備に全力で取り組み、”ライブ演奏”とも言える現場で集中していたのかが分かります。「天才」の丹野さんだから、魅力的でインパクトのある発言を聴くことができるのは当然と思う人がいるかもしれませんが、やはり、この対話形式で、丹野さんの魅力を最大限に引き出したのは、としちゃんの努力と才能だと感じました。大きな拍手をおくります。1番目の小部屋では、塩梅師匠(加納佳代子さん)がお世話係をされ、私にとっては「動画」の講義ではなく、リアルタイムに加納さんの元気で楽しい話しぶりを楽しむことができ、嬉しかったです。2番目の小部屋では、馬籠久美子さんがお世話係をしてくださり、福場将太さんも一緒だったので、私にとっては「同窓会」の気分でした。馬籠さんの名司会で、皆さんからの有意義な発言をお聞きすることができました。とはいえ、一番印象的だったのは、最後に馬籠さんが、丹野さんとエビちゃんは一番最初に出会った時から、すぐに意気投合して話しこんでいた、というその場面を話してくれたことでした。福場さんも声がいいし、馬籠さんの声もすばらしいことを、今回改めて思い知らされました。私はえにしの会の「放課後」に初めて参加しました。失礼な言い方ですが、これは予想外にとっても有意義で楽しかったです！ゆき先生が「ここにいる全ての人を知っているのは私だけですものね」と言って、次々に、”前例を越え前例を創った人たち”を指名して、それぞれの方からのスピーチを聴いていくのは、有意義でワクワクしました。上野千鶴子さんもちゃんと「放課後」に残っているのですものね。やはり一緒に闘ってきた同志ですね。ゆき先生、ありがとうございます。会の運営に尽力していただいた全ての人達にも同時に感謝を申し上げます。
- いつもありがとうございます。<(\_)>えにしメールを楽しみにしています。



- ゆき様の企画と協力者の皆様のご苦勞にっ心から感謝します。
- いつも裏方ボランティア様たちのおかげで、このような素晴らしい内容に無料で参加できることに感謝しています。
- 医療とビジネスの問題は、森田洋之氏の夕張のお話に触れ、潜在的だった意識が覚醒し、それまでバラバラだった情報が整理されていきました。愛媛の大学にいと、自分の認識と周囲とのずれ、大学教員という立ち位置は問題を糊塗していくばかりであることへの絶望感に苛まれます。?Q4で書いたことをふまえて...自分が独りで勝手に諦め、閉じこもっていたことに気づきました??年前、気後れしてUターンなんかするんじゃないかと反省しています
- 2001年、医師法の改正により昨年まで医療行為をすることができていました。コロナ感染症の影響でzoomの講演会に参加する機会が多くなり助かっています。医療とは無縁ですが、最近、近くの弓道場で50年ぶりに弓を引くことができました。会員みなさんが温かく引き受けてくださるとは思っていませんでしたのでうれしい出来事でした。世の中も皆さんのおかげで変化していると肌で感じた次第です。今後のご活躍を願っています。
- いつも行き届いた、充実感満載の、他に類を見ない会合をありがとうございます。
- いつもありがとうございます。いろいろな立場の人の話が聞けました。若年性アルツハイマーの丹野さんの話は、アルツハイマー患者さんに希望を与えると同時に、医療関係者に発想の転換を迫ると思います。
- ゆきさまがお元気になられて本当に良かったです。ゆきさまのパワーをこれからも頂けるようにと願っています。
- ゆきさま、このたびも参加させていただきありがとうございました！ブレイクアウトルームの最中、私自身のケアタイムが重なり残念に思っていたのですが、同じ小部屋(だったはずの)福場将太さんに翌日ウェブサイトからメッセージをお送りし、思いがけずご返信もいただいて。うれしいえにしのつながりを持たせていただくこともできました。ありがとうございます！感謝！！
- えにしの会に毎回出席させていただき、その都度、感動醒めやらずの状態です。大熊由紀子氏のジャーナリストとしての慧眼に心より敬服いたします。
- いつも最新の情報をありがとうございます。幅広い視野からの情報提供は勉強になります。
- ゆきさん、いつも本当に有り難うございます！とてもとても貴重な学びが出来ること幸せに感じております。微力ではありますが、学んだことは、少しでも、誰かのお役に立てるよう、これからも精進していきたいと思っております。これからもどうぞよろしくお願いいたします。
- とても贅沢で充実したプログラム満載の『新たなえにしを結ぶ会』に参加させて頂きましてありがとうございました今私が取り組んでいる問題についても色々考えるヒントやお知恵を頂きました『医療(だとされているもの)』によって人権を奪われる被害者を出してはならないと思っております登壇者の方々のお話しをお聞きして改めて思いましたまた来年も参加させて頂きたいと思っております大変お疲れ様でしたお身体をご自愛ください今後ともよろしくお願いいたします